

令和3年6月17日

佐賀県競馬組合

## 仕 様 書

### 1 件名

佐賀競馬場移転開設 50 周年記念事業

### 2 与件の整理

#### (1) 事業の背景

佐賀競馬場は 2022 年 7 月 1 日で鳥栖に移転して 50 周年を迎える。この 50 年間、九州内地方競馬の雄として競馬を実施してきた。売上、入場人員が好調な時期もあったものの、九州内の中津競馬・荒尾競馬が廃止となるなど不況の荒波に揉まれ、売上、入場人員ともに減少し存続の危機に陥ることもあった。ここ数年間でインターネット投票の普及により売得金を伸ばし、2020 年度からはナイトー競馬を実施するなど更なる発展を目指しているところである。ただ、競合他場と比較すると未だ売上をはじめ認知度、ブランド力ともに下位に位置しているのが現状である。

そのような中、この 50 年間競馬を続けられたのは佐賀競馬ファン・地域住民・厩舎関係者・関係団体の方々のご支援・ご協力があってこそである。佐賀競馬を支えてくださる全ての方への感謝の気持ちを忘れずに、新たなスタートを切ってよりファンに愛される競馬場として佐賀競馬を盛り上げていくために本事業を実施したい。

#### (2) 事業の目的

鳥栖移転開設 50 周年をフックに全国的な広報を実施することにより、佐賀競馬の認知度をあげるとともに、ブランド力をあげることで結果、売上を向上させることを目的とする。

#### (3) 事業の 3 本の柱

- ①50 周年をお祝いする
- ②ネット投票売上の拡大
- ③ブランド力の向上

#### (4) ターゲット

メインターゲット：ネット購入層（特に JRA ネット投票会員）

サブターゲット：商圏（福岡県・佐賀県）居住者

#### 《考え方》

佐賀競馬においては勝馬投票券の購入手段として、インターネット投票の割合が9割を超えてきている。その一方でJRAネット投票会員による地方競馬の平均利用率は2%程度と低く、依然として佐賀競馬への参加拡大の余地を十分に残す。3本の柱に挙げた「②ネット投票売上の拡大」に直結する「ネット購入層」、特に多くの潜在顧客を抱える「JRAネット投票会員」を本業務のメインターゲットとして、様々な施策により佐賀競馬のネット購入定着を訴求し、売上向上を図ることとしたい。また、「商圈（福岡県・佐賀県）居住者」をサブターゲットとし、コロナ禍からの来場復活と、競馬ファンのすそ野拡大を図るため、50周年記念イベントをフックとして競馬場への来場促進を図りたい。

### 3 本事業の内容

前項の「与件」を十分に理解したうえで、下記内容について企画提案を求める。

#### (1) 50周年記念業務

##### ①50周年記念ブランドビジュアル及びポスターの制作

本事業に相応しいブランドビジュアル（広報キャッチコピー、ロゴ、その他各種グラフィック）を制作すること。また、当該ビジュアルをもとにポスターを制作し、競馬関連施設に配布すること。（B2サイズ500枚程度を80か所程度へ送付予定で決定後、配布先・枚数リストを提供します。）

提案内容はキービジュアルは2デザイン以内とし、ポスターについてはキービジュアルを活用及び改編した形式にて1～2案とする。

##### ②50周年記念ブランドPVの制作

ブランドビジュアルと連動した内容で、WEB広告や各種SNS、場内放送での活用を想定した規格でPVを制作すること。

##### ③50周年記念特設サイトの構築・運用

特設サイトを構築し、通年で運用を行うこと。本事業で実施するイベント、重賞競走及びその他広報事業の実施内容・時期等に応じてコンテンツを最適化し、各種広報施策のランディングページとして十分な機能を有するとともに、サイト閲覧者に佐賀競馬への参加を強く訴求すること。

また、特定期間ごとに特定期間キービジュアルによるサイトデザイン変更を行い、ビジュアル面からも盛り上げ創出を図ること。

##### ④50周年記念イメージキャラクターの起用

イメージキャラクターを起用する場合は、本事業に相応しい人、キャラクターであることに留意し、記念イベント等においても出演が可能である者を起用すること。

## ⑤さがけいば新ロゴ制作

It's A Green Dream のイメージは崩さずに、50 周年を期に新たなさがけいばを期待させるようなデザインへと一新させること。

## ⑥50 周年記念キャラクター制作

現在のイメージキャラクターであるパッカルくんのお友達という設定にて、新たなさがけいばを期待させるようなキャラクターを制作するとともに、着ぐるみも制作すること。

## ⑦ファンファーレ・入場曲制作

佐賀競馬のファンファーレ、入場曲をオリジナルのもので制作すること。また、50 周年記念イベントの一環としてお披露目イベントを実施すること。

### ■制作楽曲

ファンファーレ・・・一般、特別・特選、重賞、ダートグレード競走、50 周年記念  
入場行進曲・・・一般、特別・特選、重賞、ダートグレード競走、50 周年記念

※制作した楽曲の著作権は佐賀県競馬組合に帰属するものとする。

## ⑧記念グッズ制作

50 周年を記念するグッズを制作すること。グッズには①にて制作したロゴ等を入れること。

### ■制作物

来場者、近隣住民記念品・・・1000 個 ※単価は 500 円程度を見込む

関係者用記念品・・・1000 個（騎手・調教師・厩務員・馬主・職員・従事員）

媒体向け記念品・・・500 個×2 種 計 1000 個

※関係者、媒体向けはそれぞれ単価 1000 円程度を見込む

## ⑨記念式典の実施

関係者を招いて記念式典を実施すること。管理者挨拶・来賓挨拶・功労者表彰・記念誌制作など、50 年の軌跡を振り返り、これまで関わった方々への感謝の意を伝える場とする。

式典参加者は 200 名程度を想定し、佐賀県内の施設にて実施をすること。

## ⑩場内イベント

来場者増を目的とした通年での場内イベントを実施・運営すること。来場者参加型のイベントとすること。

## ⑪場内装飾

50 周年を広く周知する装飾を場内にて行う。装飾に関しては①にて制作したブランドビジュアルと連動した形にて装飾を行うこと。

ナイター開催時に併せてイルミネーション装飾を行うこと。イルミネーション装飾においては令和 2 年度に制作した装飾も併せて利用すること。

また、業務にて使用しているゲート・ゴール板・トラクター・散水車・移動車にも同様

の装飾を行うこと。

## (2) 年間広報業務

### ①概要

本業務においては、佐賀競馬の開催ごとに適した広報業務を行うことで佐賀競馬のプレゼンス向上を図り、その参加者拡大とネット購入を中心とした売上向上に資する。なお、主要重賞競走広報として、以下の6競走を指定する。

九州ダービー栄城賞・鳥栖記念（仮）・サマーチャンピオン

中島記念・佐賀記念・はがくれ大賞典

広告においてはネット投票による比率が増えてきている中、地方競馬全場がWEB広告へ力を入れ始めてきている状況を踏まえた上で④～⑥のメディアミックスにて最適と思われるプランを提案すること。

本業務における想定コストは総額2.7億円程度を見込む。

### ②ターゲットと目的

「ネット購入層（特にJRAネット投票会員）」に対し、重賞競走等の各開催における主要レースを中心としたネット購入訴求を図り、売上向上に資する。なお、全施策において訴求するエリアについては、ネット購入促進に関しては全国的（特に大都市圏を重視）、来場促進に関しては商圏（佐賀県・福岡県）を重視する。

主要重賞競走広報施策においては、上記目的とは別に、「本場来場促進を通じ、佐賀競馬参加者の拡大を図る」ことを目的に掲げる。新規来場者の増加を目指し、「ネット購入層」「商圏（福岡県・佐賀県）居住者」双方にアプローチし、普段佐賀競馬場に来場されないお客様の来場のトリガーとなることを期待する。

また、主要重賞競走では、④～⑥に示す施策を実施（必須）とするほか、より有効な提案があれば求めるものとする。

なお、上記競走以外での重賞・開催において、より有効な提案を求めないものではなく、有効・必要と判断される場合は提案を行ってもよいものとする。

### ③ポスターの作成

50周年記念事業にて使用するブランドビジュアルも活用して、開催ごと（年間23開催）に相応しいポスターを作成し、競馬関連施設に配布すること。（B2サイズ200枚を50か所程度へ送付予定で決定後、配布先・枚数リストを提供します。）

### ④新聞広告

馬柱広告をはじめ、スポーツ紙・地方紙・全国紙を戦略的に組み合わせるとともに、訴求内容や地域に応じた媒体選択等、最適な出稿形態を検討すること。

また、馬柱広告においては、エリア特性を踏まえたプランニングを求むものとし、各エリアにおける出稿箱数およびその根拠を明示すること。

なお、ネット購入層を狙うことを踏まえ、紙面掲載の広告と連携するしないに関わらず、新聞社のデジタルコンテンツの活用も可とし、各媒体の持つ情報発信力の総合的

活用を図ること。

※全国公営競馬主催者協議会等による、馬柱出稿がある場合、それを提案箱数には含まない。

#### ⑤WEB 広告

バナー広告や各種 PV を活用した動画広告、リスティング広告等、最適と思われる WEB 広告を検討すること。

施策においては、上記「ターゲットと目的」を踏まえ、「ネット購入層」にピンポイントなアプローチが可能な競馬メディアもしくは、WEB 広告の配信手法の活用に留意すること。なお、SNS 広告については、本項に含む。

また、競馬開催日については、売上を向上させることのできる演者を起用して、年間を通してのコンセプトをもった YouTube 生配信の番組制作・配信を実施すること。（開催日は全日配信が好ましい。1R から最終レースまで配信、令和 3 年度開催日 113 日。）※YouTube 生配信については、主にボートレースにおいてファンから支持を得ているが、地方競馬においては未だに数場が着手しはじめた段階であり、全日配信が可能となれば地方競馬初の試みとなり、多くのファンを獲得できる可能性を秘めている。既存のオッズパーク・楽天競馬・BAOO 等が実施している YouTube 配信を含まず、あくまで佐賀競馬独自のコンテンツとして実施すること。

#### ⑥その他媒体の提案について

上記④、⑤にて記載した広告媒体以外でも、有効・必要と見込まれる媒体があれば、合わせて提案を求めるものとする。

#### ⑦場内イベントの実施（主要重賞競走広報）

来場促進を目的とした場内イベントを実施日に実施・運営すること。なお、トークショーや予想会といった当日に来場できなかったお客様でも楽しめるイベントを提案する場合は、イベントの実施状況を YouTube 等で配信すること。

#### ⑧ノベルティの作成（主要重賞競走広報）

開催告知を目的としたノベルティを主要重賞競走毎に作成すること。（来場者・ネット視聴者・媒体向けプレゼントを想定）なお、50 周年記念で制作したブランドビジュアルも使用すること。（単価 500 円程度を 1000 個）

#### ⑨WEB キャンペーン（主要重賞競走広報）

対象重賞競走において、来場促進・ネット購入促進いずれにも訴えかけることのでき、各ターゲットの佐賀競馬参加のトリガーとなるキャンペーンを実施すること。なお、ネット購入者向けにネット馬券販売業者とのタイアップキャンペーンも実施すること。また、企画内容においては佐賀県競馬組合が保有するアカウント（Twitter、Facebook、YouTube）を活用した SNS での情報拡散を強く意識すること。

#### ⑩中島記念・SAGA ジョッキーズセクションファン投票

中島記念に出走する馬ならびに SAGA ジョッキーズセクションに騎乗する騎手の

投票を募り、出走馬・騎乗騎手を決定する。キャンペーンサイトを佐賀競馬ホームページ上にて構築・運用すること。企画内容、レギュレーション、応募フォーム等の基本要素に加え、サイト訪問者に本企画への参加を訴求するランディングページとして機能すること。なお、最終結果発表も同サイト上で行う。

なお、ジョッキーズセレクションにおいては投票参加者向けノベルティとして、オリジナル T シャツを 200 枚制作すること。

### (3) さがけいば祭り業務

#### ①実施予定日

令和 3 年 11 月 3 日（祝水）

令和 4 年 実施予定日未定

#### ②ターゲットと目的

佐賀競馬場への来場促進を通じ、佐賀競馬参加者の拡大を図ることを目的とする。

「ネット購入層」「商圈（福岡県・佐賀県）居住者」双方にアプローチし、普段佐賀競馬場に来場されないお客様の来場のトリガーとなることを期待する。

また、50 周年記念事業とリンクし、令和 3 年度はプレイベント、令和 4 年度は 50 周年記念イベントとして実施する。

#### ③ステージイベント

中央ステージにおいて実施する軸となるイベントを実施・運営すること。

#### ④グルメイベント

来場者向けに実施するグルメイベントを実施・運営すること。

#### ⑤その他場内イベント

場内にて実施するイベントを実施・運営すること。

※昨年実施した下記イベントについては引き続き実施予定

ア レジェンドジョッキークップ・・・引退した騎手による模擬レース

イ ホースカドリール・・・8 頭の馬によるホースショー

ウ TOSU キッズミュージカルによる演技

エ サンクスホースデイズ・・・（一社）ホースコミュニティ協賛にて馬に携わる人が馬に感謝する日として実施する。

※参考資料 令和 2 年度さがけいば祭りプロポーザル資料

### (4) 重賞競走広報業務

#### ①誘導馬による先導

重賞競走の実施日については、誘導馬として本走路入場時に先導をさせる業務を実施すること。

#### ②生ファンファーレの演奏

重賞競走の実施日については、生ファンファーレ隊を編成し重賞競走のファンファーレを生で演奏する業務を実施すること。

#### **(5) スタッフユニフォームの制作**

50 周年事業期間は、職員の意識統一および来場者に一目で職員と解るようにスタッフユニフォームを作成し、着用したい。なおデザインには 50 周年記念事業で用いるブランドビジュアルを用いて制作すること。

※着用対象者・・・職員、従事員、厩舎関係者

※制作物 ポロシャツ（700 着）ブルゾン （400 着）

### **4 その他必須事項・留意すべき事項**

#### **(1) 提案に関すること**

本仕様書に基づく提案は、想定コストの範囲の中で計画できる事業の基本的なコンセプト及び費用感について示す物で良いものとし、詳細についてはその他事業の進捗状況などを勘案し、都度発注者と協議のうえ決定するものとする。

#### **(2) 業務全般に関すること**

プロジェクトリーダーを中心に、本業務の進捗管理を徹底し、佐賀県競馬組合に対して定期的に報告・連絡・相談を行うこと。

#### **(3) 他事業との連携**

令和 4 年度に佐賀県競馬組合が行う広報事業の全体像を把握し、佐賀県競馬組合が別途実施する事業との連携、および広報との協働を積極的に図ること。

#### **(4) 業務の報告と効果検証**

本業務の実施内容は概ね 4 半期ごとに効果検証を行い報告書の提出を行うこと。また、評価指標の設定やその測定方法、具体的な効果検証の方法について提案すること。

#### **(5) 実施内容の調整・変更について**

本業務は年度を通じて実施することから、前項の効果検証の結果や、新型コロナウイルス感染症にかかる社会情勢の変化等により、契約期間中に軌道修正の必要が生じることが想定される。受託者においては当初の企画提案内容が基本としながらも、契約金額の範囲内で実施内容の調整・変更が生じる場合があることを事前に了承し、柔軟に対応すること。

#### **(6) 成果物の利用（二次利用等）**

本業務による成果物の著作権は佐賀県競馬組合に帰属する。ただし、すでに第三者による権利がある著作物は著作権所有者に帰属するが、佐賀県競馬組合が業務に必要な範囲で使用する場合に、その権利関係に問題がないように受託者（再委託により受託者となった者も含む。以下同じ。）の責任において処理を行うこと。

#### **(7) 企画提案内容の一部委託について**

最優秀提案者に選定されなかった者であっても、協議のうえで企画提案書の一部の実施を委託する場合がある。

### **5 想定コスト**

390,000,000 円（消費税及び地方消費税の額を含む）